



覚える仕組み

記憶力が、**抜群**です。

連絡先も、保険も、機体認証書番号も、**一度入ればアプリが覚えます**。前と同じ場所で飛ぶ日は、複製して日時を変えるだけ。同じことを二度打つ場面が、なくなります。

1

変わらない値は、預ける

氏名・住所・電話・メール・保険・飛行速度。**毎回変わらない値は「通報の既定値」に置いておけます。**

既定値

2

前と同じなら、複製

機体・経路・目的・許可承認をそのまま引き継ぎ、**日時だけを差し替えて再登録**します。

複製通報

3

機体ごとにも、覚える

製造者名・型式・最大離陸重量に加え、**機体認証書番号も機体ごとに記憶**。次に選ぶと自動で入ります。

機体ごとに記憶

ほかにも

- 飛行目的の既定も保存
- 計画名は飛行日と地名で自動入力
- 許可を選べば飛べる機体だけに絞り込み

まずは**無料**で。
Proでも**月額100円**。

無料の範囲は**機体2台・通報20回まで**。PDF出力は無料でも使えます。

Proにすると機体の登録台数・飛行日誌・通報回数が**すべて無制限**に。



App Storeへ

ご利用にあたって／本アプリは国土交通省が提供する公式アプリではありません。DIPSとの連携機能のご利用には、国土交通省 DIPS2.0 のアカウントが必要です。飛行日誌の機能はアカウントなしでもご利用いただけます。通報操作を行うとDIPSの本番環境に飛行計画が実際に登録されます。画面はすべてサンプルデータによる表示例です。